

報道関係各位

2024年6月18日
株式会社クロス・マーケティング

「ジェンダー平等を実現しよう」の認知と重要と思う割合でギャップが大きい SDGsの認知率は3年連続横ばいの84%

－ SDGsに関する調査（2024年）認知・興味関心編 －

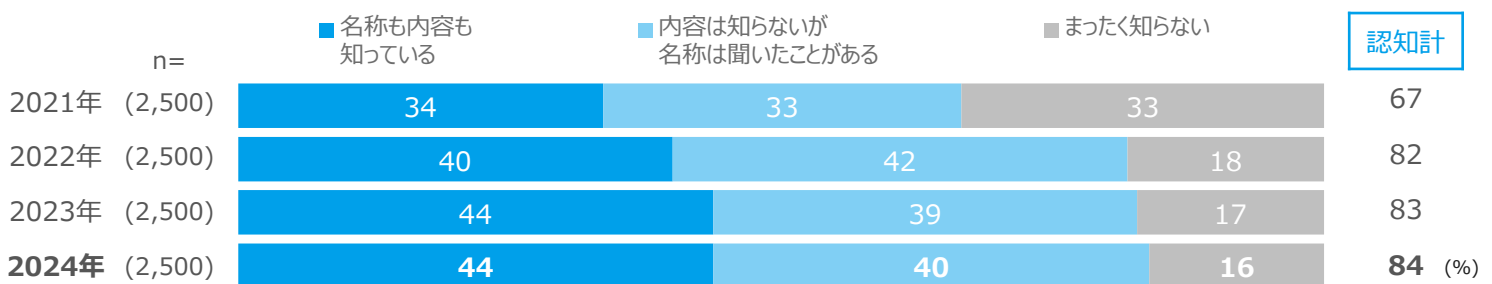
株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、2024年6月、全国18～69歳の男女2,500名を対象に「SDGsに関する調査（2024年）」を行いました。「持続可能な開発ソリューション・ネットワーク」（SDSN）が2024年に発表した「Sustainable Development Report」では、日本のSDGs達成度は167か国中18位。世界経済フォーラムが2024年に発表したジェンダー・ギャップ指数は、146か国中118位と日本は低迷しています。今回は、SDGsの浸透状況について、認知率の推移、SDGs教育の有無、17の目標の認知・重要性、SDGsに対する理解と関連ワードなどについて分析をしました。

■調査結果（一部抜粋）

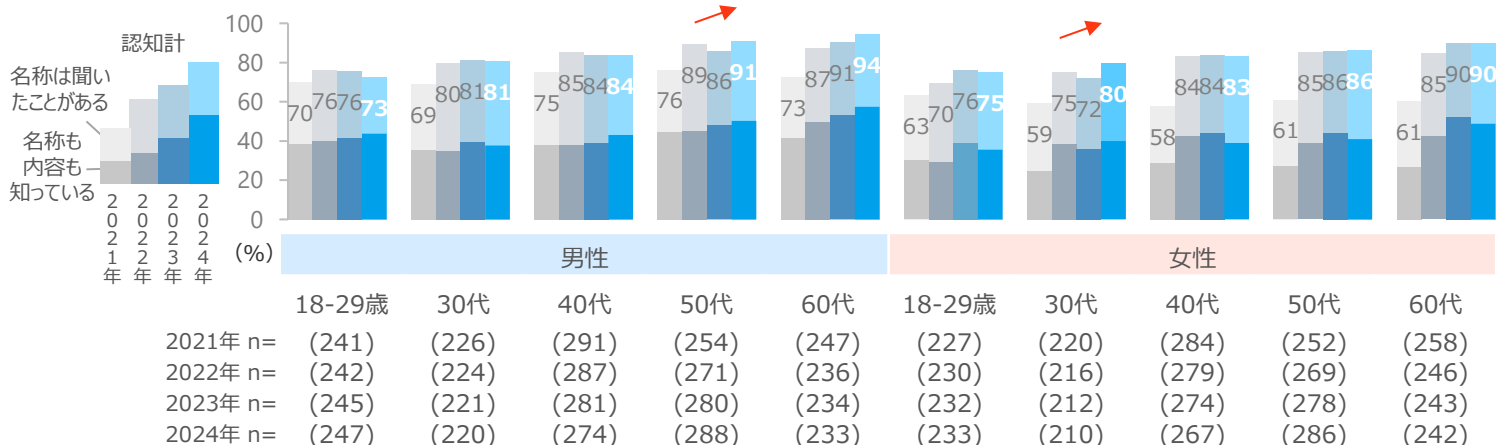
- ✓ **【SDGs認知と学校や職場でのSDGs教育の有無】** SDGsの認知率（名称も内容も知っている＋名称は聞いたことがある）は84%と2022年から横ばい傾向が続く。2023年より認知率がやや高まったのは、男性50代と女性30代であった。＜図1、2＞ SDGs認知者のうち学校や職場で教育・研修を受けた人は17%にとどまる。SDGs教育が学校で開始されたこともあり、18～29歳の教育を受けた人は3割と多い。＜図3＞
- ✓ **【17の目標の認知と重要性】** SDGsの17の目標のうち“内容を知っている”ものは、「1. 貧困をなくそう」「2. 飢餓をゼロに」「5. ジェンダー平等を実現しよう」が上位。“重要だと思う”ものは、「1. 貧困をなくそう」「2. 飢餓をゼロに」「3. すべての人に健康と福祉を」「6. 安全な水とトイレを世界中に」「14. 海の豊かさを守ろう」「13. 気候変動に具体的な対策を」で3割台。内容認知で3番手にあがった「5. ジェンダー平等を実現しよう」の重要と思う割合は21%と低い。＜図4＞
- ✓ **【SDGsに対する理解と関連ワード認知】** あなたにとってのSDGsは、「未来(自分たちの子孫)のために、必ず達成したい目標」「自分が日々意識して、行動に結びつけるための目標」が2割で60代が高い。＜図5＞ SDGs関連ワードの認知率（名称も内容も知っている＋名称は聞いたことがある）は、「食品ロス」「再生可能エネルギー」「地産地消」で7～8割。これ以外のワードも、ここ3年間で微増。＜図6＞

◆詳細情報は本レポートに掲載しております。 <https://www.cross-m.co.jp/report/other/20240618SDGs/>

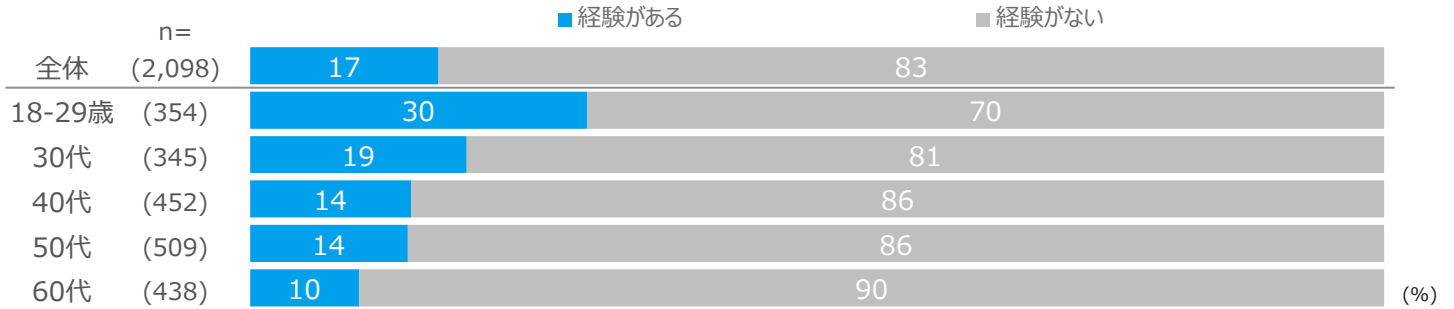
＜図1＞ SDGs認知状況（時系列）（単一回答）



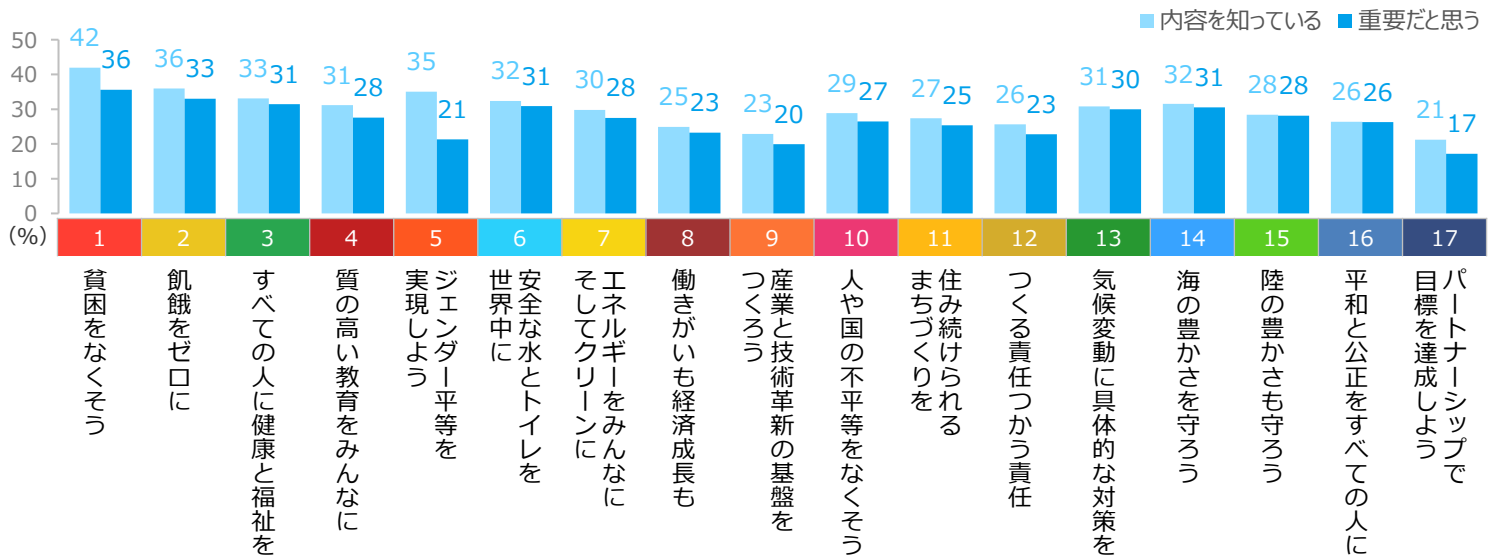
＜図2＞ SDGs認知状況（性年代別）（単一回答）※数値は認知計を表記



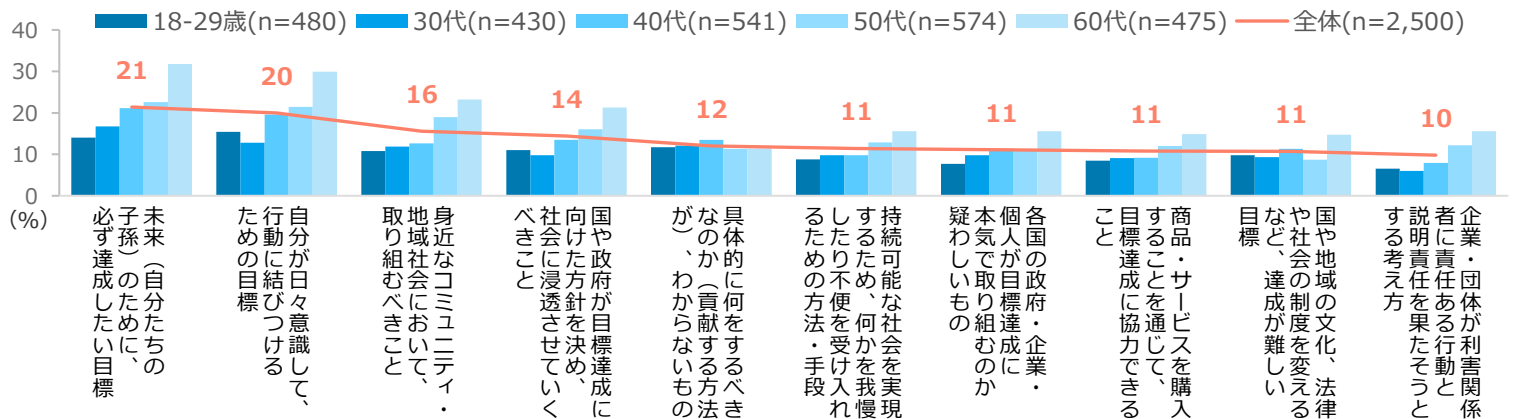
＜図3＞ 学校や職場でのSDGsの授業・講義・研修の有無（複数回答）※ベース：SDGs認知者



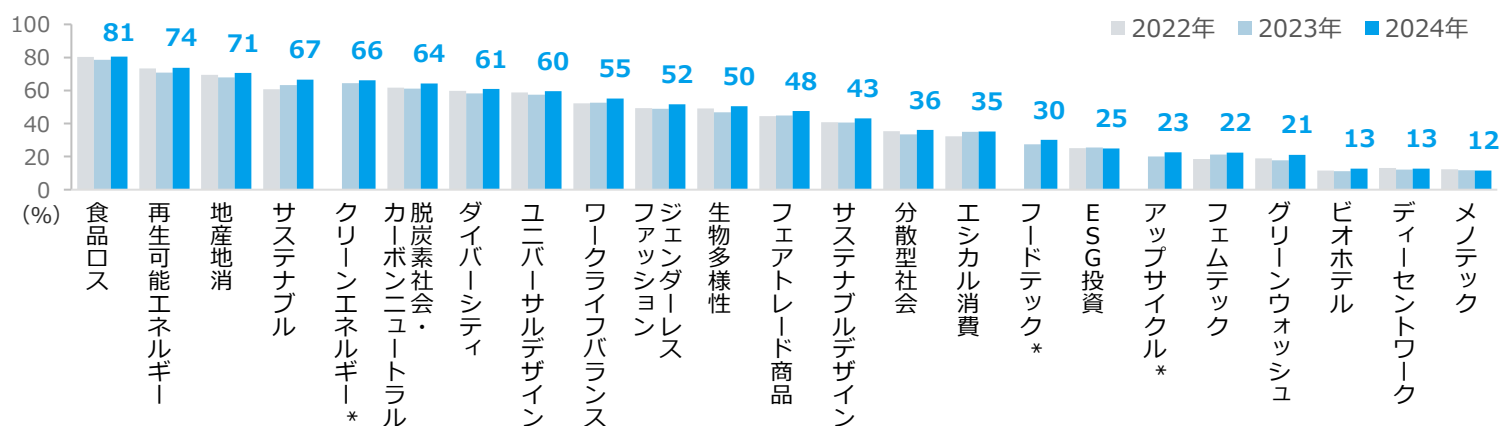
＜図4＞ SDGs17の目標の内容認知と重要性（複数回答：n=2,500）



＜図5＞ あなたにとってのSDGsとは（複数回答）※上位10項目を抜粋



＜図6＞ SDGs関連ワード認知状況（各単一回答：n=2,500）※名称も内容も知っている+名称は聞いたことがある



*2022年は非聴取

■レポート項目一覧

- ☐ 調査概要
- ☐ 回答者プロフィール
(性別・年代・居住地・婚姻状況・職業・都市規模・
同居家族・PNCL構成比)
- ☐ ポテンシャルニーズクラスター(PNCL)について
- ☐ 背景情報 (接触メディア・生活意識)

▼ 調査結果サマリー

▼ 調査結果詳細

- ☐ SDGs認知、認知経路
- ☐ 学校・仕事での「SDGs教育」の経験
- ☐ 17の目標 認知／興味・関心／協力できそうなもの／重要だと思うもの
- ☐ SDGsに対する理解
- ☐ 関連ワードの認知

◆レポートのダウンロードはこちらから

<https://www.cross-m.co.jp/report/other/20240618SDGs/>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ
調査地域 : 全国47都道府県
調査対象 : 18～69歳の男女、人口構成比に応じて割付

調査期間 : 2024年6月1日(土)～3日(月)
有効回答数 : 本調査2,500サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例>「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」